

広報 a public relations magazine

あぐい

A · G · U · I



阿久比町
マスコットキャラクター **アグビー**

12 December 暮らしの情報誌
月1日号

2011

No. 1043

毎月1日・15日発行

主な内容

- ② 年末の交通安全県民運動
運動期間は12月1日～12月10日です。
- ④～⑤ 生きがい教室・講座開講
「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に生涯学習を支援します。
- ⑨ 『心のうた』作品集が完成
家族のほほ笑ましい会話を作品集にしました。
- ⑯ マラソン大会参加者を募集
阿久比町健康づくりマラソン大会を平成24年1月22日に開催します。



こんなにも大きな道具で作るんだね

北原保育園の園児が11月16日に給食センターを訪れました。自分たちが食べる給食の調理される様子を見学。使われているしゃもじは園児の背丈より大きく、お玉は顔が隠れてしまうほどです。子どもたちはその大きさにびっくりしていました。

年末の交通安全県民運動

12月1日(木)～
12月10日(土)

自転車も 歩行者優先 忘れずに

重点実施項目

【飲酒運転を根絶しよう】

○家庭では

- ・ 飲酒の予定がある日の外出は、帰宅の方法について話し合っておく。
- ・ 家族間のハンドルキーパー運動を実施する。

○運転者は

- ・ 飲酒を伴う会合などへの出席は、公共交通機関を利用するか、代行運転や家族に送迎を依頼する。

ハンドルキーパー運動

ハンドルキーパーとは、自動車で仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

【子どもと高齢者を交通事故から守ろう】

○家庭では

- ・ 自宅周辺の危険箇所や事故に遭わない安全な自転車の乗り方についての話し合いを通じて、交通安全に対する意識を高める。
- ・ ドライバーから目立つよう手を挙げて横断するハンド・アップ運動を推進する。

○運転者は

- ・ 子どもや高齢者を見かけたら、

速度を落とすなどの思いやり運転を実践する。

ハンドアップ運動

歩行者は、道路を横断するときには手を挙げ、ドライバーに横断することをアピールしましょう。

ドライバーは、手を挙げている歩行者を見かけたら、思いやりの気持ちを持って、横断者の手前で止まりましょう。

ドライバーには、目と目を合わせ、感謝の気持ちを伝えましょう。

【夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車乗車中の交通事故をなくそう】

○家庭では

・ 家族は高齢者に対して、夜間の事故を防ぐために明るい服装の着用や靴、衣服などに反射材を付けるように助言する。

○運転者は

・ ライト&ライト運動(日没一時間前点灯)を実施する。(十二月は午後四時を目安に前照灯を点灯)

・ 特に夕暮れ時と夜間・早朝は、速度を落とすよう心掛ける。

【すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう】

○家庭では

- ・ 出掛ける時は必ずすべての座席のシートベルトの着用を確かめてから発進する。
- ・ シートベルトやチャイルドシート着用の大切さについて話し合う。

○運転者は

・ 同乗者には、シートベルトの着用を徹底し、確認ができたら出発する。

・ 子どもの体格に合ったチャイルドシート・ジュニアシートを選び、正しく使用する。

街頭啓発活動のお願い

年末の交通安全県民運動期間中の十二月五日(月)に「交通安全街頭啓発活動」を実施します。

この活動は、半田警察署管内一市五町が、合同で主要交差点とその付近で一斉街頭啓発を展開するものです。皆さんの協力をお願いします。

□日 時 十二月五日(月) 午前七時半～午前八時

□場 所 近くの主要交差点またはその付近で啓発をお願いします。(小雨決行)

※ 防災交通課で反射タスキを無料配布しています。

□問い合わせ先 防災交通課

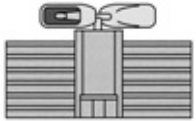
☎(40)1111(内277)

年末は、師走特有の慌ただしさから運転者や歩行者などの注意力が散漫になり、交通事故が起きやすくなります。また、忘年会など飲酒の機会が増えることから飲酒運転による事故が心配されます。

さらに、この時期は一年を通じて日没時刻が最も早く、夕暮れ時から夜間にかけて、特に高齢者が犠牲となる交通事故も心配されます。

そこで、年末の交通安全県民運動として、次の重点実施項目に沿った運動を県民総ぐるみで展開し、交通事故の防止を図ります。

町民のみならず一人一人が交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止に努めてください。



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

迅速に活動するため消防実践訓練



阿久比町消防団は、町内を五つの地区に分け、団員数八十五人（定数百五人）で構成されています（平成



二十三年十月一日現在。主な活動は年頭の消防出初式に始まり、観閲式、消防操法大会、防災訓練、年末夜警など年間を通じてあります。そのほかにも、町内に数多くある大型消防車両の進入が困難な場所でも迅速な消火活動ができるように、日ごろの訓練などに精励しています。

防災への意識改革

171

安全で住みよい まちづくり

ニュース

防災交通課 ☎(48)1111 (内208)

防災緊急情報を携帯電話で

町民の皆さんに災害に関する情報、台風などの気象情報を迅速、的確にお知らせするために「あんしん防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。

携帯電話のインターネット接続画面からアドレス (<http://www.anshin-bousai.net/agui/>) を入力して、登録画面にお進みください。

※ すべての携帯電話端末に対応しています。

バーコードリーダー機能がある携帯電話をお持ちの方は、QRコードをご利用ください。



登録者数 1,555人（平成23年10月31日現在）
町ホームページ (<http://www.town.agui.lg.jp/>) から閲覧できます。

十月十六日(日)には、阿久比スボーツ村第一駐車場で「第八回消防実践訓練」を行いました。
この訓練は、半田消防署阿久比支署の指導の下に、車両の悪路走行、障害物（高塀・低所）の通過、長距離のホース延長、可搬式小型ポンプを使った放水など、有事の際に分団として適切な対応が出来るようにすることを目的とした総合訓練で毎年実施しています。汗ばむ陽気の中、団員たちは真剣な表情で、機敏な動作、全力疾走で訓練に取り組みました。

結果は次のとおりです。
○優勝 第五分団
○準優勝 第四分団
○第三位 第二分団
近年消防団では、団員数の減少、団員のサラリーマン化などさまざまな課題があります。阿久比町においても今以上に団員の確保が困難になっていきます。町内在住または在勤の年齢十八歳以上で入団を希望される方は、防災交通課まで問い合わせください。

平成23年度第四期

生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。
年四回皆さんにお知らせします。今回はその第四回目です。
気軽にご応募ください。

正月用生け花教室

- ◆日にち 十二月二十八日(水)
- ◆時間 午後一時～午後五時
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 生花・自由花各十五人
- ◆受講料など 生花二千三百円程度、自由花二千八百円程度
- ◆内容 新年を迎えるための生け花教室です。申し込み時に生花、自由花のどちらを受講されるかお伝えください。
- ◆講師 阿久比町文化協会いけ花すみれ会 大棟峯子
- ◆日にち 平成二十四年一月二十一日(土)、二十八日(土)、二月四日(土)
- ◆時間 午前九時半～午前十一時半

米粉でクッキング

- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 二十人
- ◆受講料など 三千円程度
- ◆内容 手びねりでマグカップや鉢などの作品を作ります。ろくろ体験もできます。
- ◆講師 陶房杉 杉江 匠
- ◆日にち 平成二十四年二月五日(日)
- ◆時間 午前九時半～正午
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 二十四人
- ◆受講料など 七百円程度
- ◆内容 流行の米粉を使った料理作りです。鬼まんじゅうやお好み焼きを作ります。
- ◆講師 農村生活アドバイザー

シニアチャレンジスクール/落語を見に行こう

- ◆日にち 平成二十四年一月十八日(水)
- ◆時間 午前九時～午後四時
- ◆会場 大須(名古屋市)
- ◆対象 シニア(六十歳以上)
- ◆定員 二十五人
- ◆受講料など 千五百円程度(昼食代別途)
- ◆内容 大須の街を散策した後、大須演芸場で落語を見ます。

ウクレレ初級講座

- ◆日にち 平成二十四年一月十日(火)、二十四日(火)、二月七日(火)、二十一日(火)、三月六日(火)、十三日(火)
- ◆時間 午後一時半～午後三時半
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 十五人
- ◆受講料など 五百円程度
- ◆内容 アンサンブル・ソロ演奏の基礎とコード伴奏の基礎を学び、簡単な曲の演奏を目指します。ウクレレは参加者持参ですが、お持ちでない方はご相談ください。
- ◆講師 大矢啓司

介護食教室

- ◆日にち 平成二十四年二月二十九日(水)、三月十四日(水)、二十八日(水)
- ◆時間 午前十時～午後零時半

- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 十八人
- ◆受講料など 千五百円(一回五百円を毎回徴収)
- ◆内容 介護食を作るうえでのコツ・ポイントを、実際に作りながら学びます。二回のコースですが、一回からでも参加できます。
- ◆講師 管理栄養士 岡本和代

コーヒー講座

- ◆日にち 平成二十四年二月十八日(土)、二十五日(土)
- ◆時間 午前十時～正午
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般
- ◆定員 十八人
- ◆受講料など 九百円程度
- ◆内容 モカ、ブラジル、コロンビア：自分好みのコーヒー豆探しとハンドドリップ・サイフォンでのコーヒーの入れ方を習います。
- ◆講師 コーヒーインストラクター 鬼頭寿夫

お父さんのためのそば打ち道場

- ◆日にち 平成二十四年一月二十二日(日)
- ◆時間 午前十時～午後一時
- ◆会場 中央公民館
- ◆対象 一般(男性)
- ◆定員 十二人

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!

- ◆ 申込資格 町内在住・在勤・在学している方
- ◆ 申込期限 12月15日(木)
- ◆ 申込方法 電話(平日午前9時～午後5時)、FAX、電子メール、公民館窓口で申し込んでください。電子メールの場合、件名に「生きがい教室」と入れてください。
- ◆ ※ 定員を越えた場合は初めての方を優先し、抽選により決定します。申し込みが10人未満の場合や講師の都合により変更などもありますのでご了承ください。
- ◆ 問い合わせ先 社会教育課公民館係
☎(48)1111(内260) FAX(48)6229 電子メール shakyo@town.agui.lg.jp
- ◆ 講師 阿久比メンズクラブ
- ◆ 受講料など 八百円程度
- ◆ 内容 香り高い「新そば」を使い、打って食べて大満足のそば打ち教室です。

文化の秋を 楽しむ



第60回阿久比町文化祭が11月5日(土)と6日(日)の2日間、中央公民館で開催されました。
5日に行われた芸能大会では、歌や踊りをはじめ、楽器を使ったものだけでなく口笛による演奏など多彩な発表があり、会場の中央公民館南館ホールに集まった観客は、次々に披露される芸能を大いに堪能しました。
ほかにも、丹精込めて完成させた作品900点以上が飾られた総合展示会、将棋や囲碁などの各種大会が催され、2日間で3,000人もの皆さんが訪れ、文化祭を楽しみました。



芸能大会には34団体410人が出演しました



熱戦が繰り広げられた将棋大会

第22回読書感想文・文コンクール金賞受賞おめでとうございます

町内の小学生、中学生を対象に実施された第22回読書感想文・文コンクールの受賞者が決まりました。今回のコンクールには感想文1,268点、感想文1,927点の応募がありました。たくさんの応募ありがとうございました。審査の結果、金賞・銀賞・銅賞に計108点の作品が選ばれました。金賞を受賞したのは次の皆さんです。

読書感想文 金賞受賞者(敬称略)

氏名	学校・学年	書名
深津 歩夢	英比小学校2年	がっこうかっぱのイケノオイ
鈴木 楓花	英比小学校3年	二分間の冒険
山本 純平	英比小学校4年	ガフルの勇者たち 3
大岡 留梨	南部小学校1年	ものすごくおきなプリンのおかげ
山田ひか梨	南部小学校5年	ガラスの大エレベーター
鈴木 大貴	南部小学校6年	クジラと海とぼく
寺澤 知夏	阿久比中学校1年	真夜中のパン屋さん 午前0時のレシピ
新美 遥	阿久比中学校2年	都会のトム&ソーヤ ①
新美 有希	阿久比中学校3年	サマーウォーズ

読書感想文 金賞受賞者(敬称略)

氏名	学校・学年	書名
家田真悠子	東部小学校6年	ほんとうのハチ公物語
藤原 斗羽	英比小学校2年	おにいちゃん
中西 祥太	英比小学校4年	ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く
伊井 潤一	英比小学校5年	クジラと海とぼく
日比野倫子	南部小学校1年	小さいのち
新美 誠康	南部小学校3年	ホスピタルクラウン・Kちゃんが行く
家田 文乃	阿久比中学校1年	スピリットペアにふれた島
大塚 友貴	阿久比中学校2年	神様のカルテ 2
神原 李緒	阿久比中学校3年	スピリットペアにふれた島

□ 問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

～まちの話題～

文化の日式典を開催



表彰を受ける宮津博幸さん



8020運動表彰式に出席した皆さん

平成23年度阿久比町文化の日式典が11月3日、中央公民館南館ホールであり、長年公職に携わってきた方などの表彰を行いました。被表彰者および感謝状贈呈者は次の皆さんです。(敬称略・順不同)

- 町功労者 石川英治(元町議会議員)、鈴木一夫、渡辺功(町議会議員)、近藤博、新美邦彦(元町職員)
- 公職20年以上勤続表彰 神原徳久(学校医)
- 公職10年以上勤続表彰 宮津博幸(選挙管理委員会委員長)、土井本治(選挙管理委員会委員)、関政雄(人権擁護委員)、稲葉富子(民生委員児童委員)、田中芳朗(保護司)、竹内幸太郎(都市計画審議会会長)、瀬織信子(都市計画審議会委員)、竹内初成(元体育協会会長)、竹内佐紀子(文書送達員)、八木晃弘(明るい選挙推進協議会会長)、小出直(明るい選挙推進協議会副会長)、戸嶋達二、北中祥子(明るい選挙推進協議会委員)
- 感謝状 半田信用金庫、齋藤裕、榊原善二(住民福祉の向上に貢献)

同式典では、併せて8020運動表彰も行われました。8020運動とは、「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」との願いを込めて始まった「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。

今年の被表彰者は次の皆さんです。(敬称略・順不同)

- 川島正高、日比光子、石原はる子、鈴木兼治郎、新美健、都築春子、新海代志子、都築かよ子、山本まさ子、桑原ヨシ子、新美道子、竹内董二、山下周一、松本キヨ子

●観光協会が出展



デンソーフェスタに出展した観光協会

「デンソー Agui ふれあいフェスタ2011」が10月30日、デンソー阿久比製作所構内で行われ、阿久比町観光協会も出展しました。

観光協会会員の友愛幸社による似顔絵コーナーでは、かわいらしい似顔絵が描かれ、素敵な作品が続々と生まれていました。ほかにも障害者支援施設「ひらめき2%」で作ったかりんとうの販売などを行いました。

観光協会は、10月8日に南知多ビーチランドで開催された「知多半島観光物産展」でも、町の観光をPRしました。

●小学生が図書館司書体験



貸し出し窓口を体験中の児童

町立図書館で10月22日、抽選で選ばれた12人の小学生が図書館司書の体験をしました。

子どもたちは、持参した本にフィルムを張る装丁に挑戦。図書館司書に教わりながら、慎重に空気が入らないように作業。30分ほどで終わると、図書館の本同様、きれいにフィルムが張られました。

ほかにも、窓口での貸し出しや返却業務に従事したり、返却された本を元の棚に戻したりとさまざまな仕事を体験しました。1時間半の体験後「窓口の仕事が楽しかった」と感想を語りました。

オアシススケッチ

● 英比小学校が学校保健表彰



石井勝巳校長(右)と澤田繁見養護教諭

英比小学校が平成23年度学校保健表彰を受けました。学校保健の普及と向上に尽力し多大の成果を挙げた学校を文部科学大臣が表彰するもので、今年度は全国から23校が選ばれ、10月27日に静岡県静岡市で表彰式がありました。

英比小学校では、児童の善行を校内にある「ほのぼのの木」に張り出し、全校朝会で表彰するなど、児童の心身の健康推進に関して、多岐にわたる取り組みを行うとともに、家庭への啓発を進めています。その功績が認められ今回の表彰となりました。

● 保育園で避難訓練



消防士の話を聞く園児たち

草木保育園で11月8日、半田消防署阿久比支署の消防士を招いて避難訓練を行いました。

園児たちは、防災に関するビデオを見た後、火事が起こった想定で訓練。先生の指示に従い並んで階段を下り、上靴のまま園庭に移動。みんな友達を押ししたりせずに、おしゃべりをすることもなく避難できました。消防士は「実際の火事のとくも今日のように逃げてください」と語りました。

空気が乾燥して火災が多くなるこの時期、各保育園が消防士を招いて避難訓練を行っています。

● みんなで芋掘り



こんなに大きいのが採れました

宮津保育園の園児が10月26日、秋晴れの空の下、保育園近くの畑で芋掘りを楽しみました。

田中伸さん、大柴勉さん(宮津団地)が園児のために手入れをし、育ててきたサツマイモ。園児たちは、「大きい」「重い」と笑顔で土の中から掘り出し、大きさや形を比べています。1時間ほどの収穫で、サツマイモは山盛り。最後に田中さんと大柴さんにお礼をいい、保育園に帰ります。

その日のおやつは、収穫した芋で「ふかしいも」。みんなでおいしく味わいました。

● 健康まつりを開催



講師に合わせてポーズを取る参加者

第24回健康まつりが11月6日にオアシスセンターであり、約500人が来場しました。

今年は、竹内景子さんを講師に迎えてヨガ体験コーナーを設け、午前と午後の部合わせて22人が参加しました。参加者は、講師に合わせて呼吸を整え、ゆっくりと体を動かします。75分の体験終了後には、体も心もすっきりさわやかリフレッシュ。

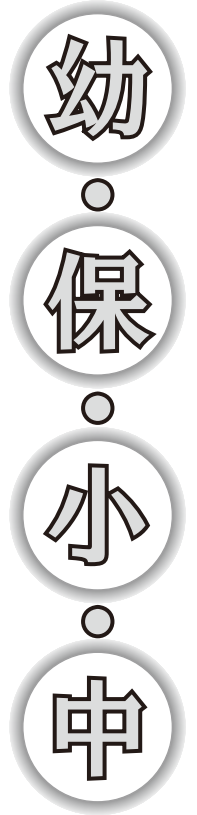
そのほかにも会場では、骨密度や脳年齢を測定する体チェックコーナー、生活習慣病予防コーナーなどさまざまな催しが行われました。

あぐい教育週間(10/24~11/6)

公開保育・公開授業にたくさんの参観 ありがとうございました

== 全国へ発信 102 ==

一貫教育プロジェクト



10月24日~11月6日の期間に行われました「あぐい教育週間」。

町内のすべての幼稚園、保育園、小学校、中学校での公開保育・公開授業には、保護者をはじめ地域・町外の保育・教育に携わる多くの方々に参観をしていただきました。それぞれの園や学校では、子どもたちの様子を見ていただくだけでなく、講演会・パネルディスカッション・音楽会など参観者向けの子育てにかかわる取り組みを合わせて開催し、保育・教育について考える機会としていただけたことと思います。

園・学校だけでなく、保護者や地域の皆さんが協働して、町全体で子どもたちを育てていきたいと考えています。町全体を学舎（まなびや）とし、町内のすべての大人が子どもたちを育てていくことを目指し、これからも進めていく阿久比町の幼保小中一貫教育プロジェクト。



阿久比中学校

「あぐい教育週間」の公開保育・公開授業が、そのきっかけとなることを願います。



東部保育園



南部保育園



ほくぶ幼稚園

おいしいお餅に大変身!! (草木小学校)

10月22日(土)に草木小学校では、PTAや子供会、地域の皆さんの協力で餅つき大会が行われました。

幼保小中一貫教育プロジェクトでは、小学5年生の総合的な学習の時間で「お米を育てよう」を、全小学校が統一して行っています。

5月に田植えをし、10月に収穫したもち米が、あんこ・きなこ・大根おろしをまとった、おいしいお餅に大変身。児童は収穫の秋・味覚の秋を堪能しました。



英比小学校



草木小学校

『心のうた ―家族で話そう―』
作品集(第5集)が
完成しました



毎月第3日曜日は家庭の日



阿久比町家庭教育推進協議会では、小学校四年生から中学生までを対象に、子どもたちが家族に自分の気持ちを伝えたり、家族の温かいふれあいを深めたりしてもらうきっかけになればと、親子、祖父母と孫など家族が協力してつくる川柳を募集しました。今年も千三百四十二件の応募があり、その一つ一つから家族のほほ笑ましい会話が聞こえてくるようです。

作成した詩集の中から一部を紹介します。

子の句 お母さん セツ電ちゃんとしてますか？
家族の句 あたりまえ 一つの部屋で 皆すこす(母)

東部小五年 房野 百花

子の句 いもつとよ トイレそうじを ありがとう
家族の句 がんばるわ べっぴんさんに なるためよ(妹)

英比小四年 安井 優羽

子の句 おとうさん ぼくのくつだよ はかないで
家族の句 いつのまに むすこのくつが ぶかぶかに(父)

草木小六年 大出 渉

子の句 お母さん いつもせんたく ありがとう
家族の句 干す服に あなたの元気 思う日々(母)

南部小四年 三神 奈々葉

子の句 久々に じいちゃん見たら 髪がない
家族の句 じいちゃんも 50年前は イケメンだ(祖父)

阿久比中二年 椎葉 遥介

子の句 お父さん ウォーキングの効果 でてますか
家族の句 効果有り ウマイビールを 飲めてるぞ(父)

阿久比中三年 竹内 舜

詩集「心のうた ―家族で話そう―」は、中央公民館本館と町立図書館で閲覧することができます。

□問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111(内262)

循環バス利用者アンケートご協力ありがとうございます

循環バスも試行運行開始から2カ月が経過しました。利用者アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。その一部について回答します。

○車内が暑い(寒い)。

狭いバス車内の温度は、天候や乗客の人数によって大きく変化します。

空調を調節することができますので、停車中に運転手に申し出ください。

○バスの窓が開くとよい。

バス右側の一部の窓は、開けることができます。

ただし、バスの窓から手や顔を出さないようにお願いします。

○車内の飲食を認めてほしい。

誠に申し訳ありませんが、車中での飲食は衛生上ご遠慮いただいております。

ただし、決まった時間に薬を服用されている方やどうしてもという場合であれば、この限りではありません。

○運転手さんの感じがよいので、阿久比のバス専属にしてほしい。

主に3人の運転手が交代で循環バスに乗務しております。

○朝の通勤時間帯にバスを走らせてほしい。

運行当初は、予算の都合もあり通勤への対応ができない状況にあります。

通勤時間帯の運行は、今後の要望や町の予算的な課題も踏まえ、対応を検討したいと考えます。

○昼の時間にもバスを走らせてほしい。

○阿久比駅前できろく20分間の待ち時間があるのは長すぎる。

予算的な課題、労務管理上の課題があり、現在の運行形態となっております。

利用状況、要望、課題を踏まえ、今後改善策はないか検討したいと考えています。

○満員にならないようもっと大きなバスにしてほしい。

お乗りいただけなかった方には、深くお詫び申し上げます。

事前の住民アンケート結果や予算的な課題などから、現在の車両とさせていただきました。

3年間の試行運行後、運行継続の際には、それまでの利用状況を踏まえ、適切な車両を選定、導入することも検討したいと考えています。

○ピアゴの停車時間が長い。早く阿久比駅前まで行って欲しい。

目的地まで迅速に行くことができません。申し訳ありません。

バスは道路交通状況の影響を受けやすく、特にオレンジラインは、県道名古屋半田線や西尾知多線の渋滞で、遅れることもあります。

できるだけタイヤに沿った運行をするため、ピアゴや草木公民館では、調整できる時間を設けています。ご理解のほどお願いします。

○運賃を徴収したほうがよい。

○このまま、無料で継続してほしい。

運賃については、もう少し皆さんの意見を伺い検討したいと考えます。

○浅井外科と白沢台入口だけ、1日3本しかバスがこないのはなぜですか。

草木を先にまわる便と後でまわる便の2種類があり、浅井外科と白沢台入口については、停車の順番が便によって違います。1日7本のバスが運行しておりますので、時刻表で確認のうえ、ご利用してください。

○「う・ら・ら」や「あいあいバス」のようなかわいい愛称をつけてほしい。

今後の検討課題とさせていただきます。

☐問い合わせ先 防災交通課 ☎(48)1111 (内277)

現在は約三万五千匹の幼虫を飼育しています。幼虫は工サである巻貝を食べながら脱皮を繰り返し、来年五月にさなぎになるための準備を



産卵箱

ふれあいの森にあるホタル養殖場は、ホタルの生態を一年通して学習できる施設です。今年五月に養殖場水路に約一万五千匹の幼虫を放流し、六月下旬の観察会ではホタルの乱舞を見ることができました。
六月・七月に養殖場内のホタルや卵が産み付けられた水コケを採集し、産卵箱に移しました。産卵箱は底が網目になっていて、水を張った発泡スチロールの上に設置することで、孵化した幼虫が水を求めて下に落ちていきます。このような方法で、約四万匹の幼虫を発生させることができました。

ホタル養殖場活動報告

順調に生育しているホタルの幼虫

ています。元気に生育しているホタルの幼虫をぜひ見に来てください。



生育している幼虫

ホタルボランティアを募集

町では「自然と人間の共生 ホタルを守ろう」を合言葉に、ホタルの保護活動に取り組んでいます。ふれあいの森と東部小学校ではヘイケホタルの養殖飼育をしていますが、工サである巻貝類の確保に苦労しています。自然やホタルに興味のある方ははじめ少しくも協力していただけると幸いです。ボランティアを募集しています。

活動内容

- ・ホタルの飼育活動の補助
- ・巻貝類の調査、確保
- ・その他活動の援助など

お問い合わせ先 企画財政課

☎(48)1111 (内303)

お知らせ

臨時(パート)職員を募集

- 募集人員 一人
- 勤務内容 幼稚園、保育園、小中学校への給食配達業務など
- 勤務場所 学校給食センター
- 勤務時間 学校休校日以外の午前十時～午後三時(一日四時間程度)
- 勤務開始日 平成二十四年一月十日
- 賃金 時間給千五百円、交通費月額二千円(自宅から勤務地まで二キロメートル以上の場合)
- 応募資格 阿久比町在住で、年齢六十三歳(平成二十三年四月一日現在)までの健康で三トﾝ車を運転できる方
- 試験 面接試験(後日連絡)

第5次阿久比町総合計画における「参画・協働の行動指針」

基本計画第3章・第4節 地域福祉

- 社会福祉協議会や民生委員・児童委員と連携して、ボランティア活動や地域福祉活動に参加しましょう。
- 地域での見守り活動などに積極的に参加しましょう。
- NPO やボランティア団体をもっと活用しましょう。
- ボランティア活動は、大人が手本を見せるようにしましょう。

- 提出書類 履歴書(市販のもの・写真添付)、健康診断書(後日提出可)
- 申込期限 十二月十六日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 学校給食センター ☎(48)5111

高齢者のための寝具洗濯・乾燥サービス

町では、在宅で寝たきりの高齢者(おおむね六十五歳以上)が日常的に使用している寝具の洗濯・乾燥を行っています。

- 対象者 在宅で寝たきりの高齢者(おおむね六十五歳以上で三カ月以上寝たきりの状態)の方
- 実施日 十二月二十六日(月)に回収し、二十八日(水)に配送
- 枚数 洗濯・乾燥とも、掛けふとん・敷きふとん・毛布各一枚
- 申込期限 十二月十六日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 保険課介護保険係 ☎(48)1111 (内228・290)

「第二十回生活お困りごと無料相談会」を開催

名古屋自由業団体連絡協議会では、一般の方を対象に毎年無料相談会を開催しています。参加九業種十団体の専門家により総合的、効果的に対応します。

予約不要で、相談内容は秘密厳守となっております。気軽にご利用ください。

- 日時 平成二十四年一月二十二日(日) 午前十時～午後三時半
- 場所 ナディアパーク デザインセンタービル三階
- アザインホール(名古屋市)
- 問い合わせ先 社団法人愛知県不動産鑑定士協会 ☎052(241)6636 FAX052(241)6680 電子メール info@acc.nacass.or.jp

成年後見サポーター研修講座を開催

「成年後見制度」とは、認知症の高齢者など判断能力が不十分な方々の権利や財産を守る制度です。制度の普及、啓発のために講座を開催します。

- 日時 平成二十四年一月十三日～二十

- 七日の毎週金曜日(全八回) 午後一時半～午後四時半
- 場所 美浜町総合体育館二階研修室
- 定員 四十人(先着順)
- 受講料 千円(資料代)
- 申込開始日 十二月五日(月)
- 内容

- ・ 一日目 成年後見概論
- ・ 二日目 高齢者・障害者の権利侵害の状況
- ・ 三日目 法定後見の申し立て手続き
- ・ 四日目 財産管理と身上監護Ⅰ
- ・ 五日目 財産管理と身上監護Ⅱ
- ・ 六日目 後見人の実務
- 講師 弁護士、司法書士など
- 申し込み・問い合わせ先 知多地域成年後見センター知多後見事務所(知多福祉活動センター内) ☎0562(39)2663

阿久比町シルバー人材センター 会員募集 (女性会員急募)



町内在住のおおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集します。会員は次のような分野で活躍しています。

- 各企業や公共施設での簡易な就労
 - ・ 宿直、清掃、受付など
- 屋外作業
 - ・ 剪定、草刈り、草取り、清掃
- その他
 - ・ 小規模な営繕作業(障子、ふすまの張り替え、ペンキ塗りなど)
 - ・ 賞状書き、宛名書き
- ※ 就労に応じて配分金を支給します。(収入は雑所得となります。)

随時
入会説明会を開催しています。

- 申し込み・問い合わせ先 社団法人阿久比町シルバー人材センター(オアシスセンター3階) ☎(48)1111

お知らせ

生ごみ堆肥化装置で家庭からの生ごみを減らしましょう

町では、家庭の台所などから排出される生ごみの減量化と有効利用を図るため、生ごみ堆肥化装置（容器または処理機）購入費への補助金を設けています。

- 対象者 町内在住者
- 補助金交付の回数など

一世帯につき容器と処理機それぞれ一回限り（容器は二基まで）

- 補助金の額 購入金額の二分の一（ただし、容器は一基につき千円、処理機は二万円を限度とします。）

- 申請・問い合わせ先 環境衛生課
☎(48)11111（内310）

プラスチック製容器包装の分別収集にご協力を

町では「あなたが主役ごみの分別とリサイクル」を合言葉に、リサイクルとごみの減量に取り組んでいます。最近収集されたプラスチック製容器包装（廃プラ）指定袋の中には、紙製品やペットボトルなどの廃プラ以外のものが入っているもの、容器に中身が残っているため処理できないものなどが増えています。ルールを再確認して、廃プラの分別収集にご協力ください。

- ・ 食べ物の付着や汚れを落とし、水を切ってから出す。
- ・ ボトル類は中身が残っていないかを確認して出す。

東部知多衛生組合の財政状況

2市2町（阿久比町、大府市、豊明市、東浦町）で構成している東部知多衛生組合の財政状況（平成23年4月1日～9月30日）を、東部知多衛生組合財政状況の公表に関する条例に基づき公表します。

□一般会計予算執行状況（平成23年9月30日現在）

科 目	歳 入		
	予算現額	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	11億2,870万円	5億9,388万円	52.6
使用料及び手数料	1億8,770万円	9,190万円	49.0
国庫補助金	1,292万円	0円	0.0
財産収入	2,238万円	1,652万円	73.8
繰越金	1,000万円	3,209万円	320.9
諸収入	99万円	130万円	131.3
組合債	8,620万円	0円	0.0
歳入合計	14億4,889万円	7億3,569万円	50.8

科 目	歳 出		
	予算現額	支出済額	執行率(%)
議会費	51万円	4万円	7.8
総務費	6,265万円	2,265万円	36.2
衛生費	10億8,685万円	4億2,662万円	39.3
事業費	1億3,862万円	8,799万円	63.5
公債費	1億5,026万円	6,490万円	43.2
予備費	1,000万円	0円	0.0
歳出合計	14億4,889万円	6億220万円	41.6

□組合債の現在高

目 的	現 在 高
し尿処理施設整備事業債	3,239万円
排ガス高度処理施設整備事業債	2,996万円
最終処分場用地取得債	3億6,790万円
合 計	4億3,025万円

借 入 先	現 在 高
財 務 省	6,235万円
市 中 銀 行	3億6,790万円
合 計	4億3,025万円

□組合財産

建物 15,773.61㎡ 土地 75,646.06㎡

□平成22年度一般会計決算状況

科 目	歳 入	
	決算額	
分担金及び負担金	12億7,901万円	
使用料及び手数料	1億9,782万円	
財 産 収 入	3,024万円	
繰 越 金	2,393万円	
諸 収 入	463万円	
組 合 債	3億6,790万円	
歳 入 合 計	19億353万円	

科 目	歳 出	
	決算額	
議 会 費	48万円	
総 務 費	5,716万円	
衛 生 費	10億2,486万円	
事 業 費	3億8,426万円	
公 債 費	4億469万円	
予 備 費	0円	
歳 出 合 計	18億7,145万円	

- 問い合わせ先 東部知多クリーンセンター ☎0562(46)8855

- ・ ペットボトルは資源ごみに出す。
- ・ マヨネーズなどのチューブ類やラップなどの汚れの落ちないものは、燃えるごみに出す。
- ・ ポリバケツやプラスチックのおも

- ・ ちゃんど硬質のプラスチック製品は、燃えるごみに出す。
- ・ 各家庭から収集された廃プラは、業者が再処理をしてプラスチック製品や燃料へとリサイクルされます。

- ・ リサイクルとごみの減量には、まず家庭での分別が必要です。
- 問い合わせ先 環境衛生課環境係
☎(48)11111（内317・310）

普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習を行います。

□日時・場所・定員

平成二十四年一月十九日(木)午後一時半〜午後四時半・半田消防署
定員三十人(先着順)

平成二十四年一月二十八日(土)午前九時〜正午・中央公民館本館・定員二十人(先着順)

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署 ☎(21)1492
阿久比支署 ☎(47)0119
H.d. <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

危険物取扱者試験、予備講習会、保安講習を開催

危険物取扱者試験

□試験日・種別

平成二十四年一月二十二日(日)
甲種・乙種第1〜6類・丙種
試験場所 名城大学太白キャンパス(名古屋市)

□受付期間

◎電子申請 十二月三日(土)午前九時〜十二月十二日(月)午後五時

◎書面申請 十二月六日(火)〜十二月十五日(木)

□試験手数料 甲種五千円、乙種三

千四百円、丙種二千七百円

□電子申請申し込み先

(財)消防試験研究センター

H.d. <http://www.shoubo-stken.or.jp/>

□書面申請申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

H.d. <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

(財)消防試験研究センター
☎052(962)1503

危険物取扱者試験予備講習会

□講習日時 平成二十四年一月十二日(木)午前九時半〜午後四時半

□講習会場 大府市勤労文化会館

一階もちのきホール

□講習内容 乙種第4類を対象

□受付期限

平成二十四年一月十一日(水)

□講習費など 受講料四千円、テキスト代四千円

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

H.d. <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

危険物取扱者保安講習

□講習日 平成二十四年一月三十一日(火)〜二月七日(火)の指定する五日間

□講習場所

ウイルあいち(名古屋市)

□対象 免状交付者で、現に危険物製造所などで取扱作業に従事している方(保安監督者も含む)。

□講習種別 給油取扱所、特定事業所、一般

□申し込み方法

受講申請書(消防署にて配布)を平成二十四年一月六日(金)〜一月十二日(木)の期間に(社)愛知県危険物安全協会連合会へ郵送

□受講料 四千七百円(愛知県収入証紙を購入し、申請書に張り付けてください)。

□問い合わせ先 (社)愛知県危険物安全協会連合会 ☎052(961)6623

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

H.d. <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

資源ごみは持ち去らな いでください

町では、各地区月二回の資源回収を行い、再資源化の推進を図っていますが、町とは関係ない第三者が回収場所へ車で乗り付け、皆さんが出した古紙や缶などを勝手に持ち去る盗難行為が多発しています。警察との連携強化を図るため、持ち去り行為を発見した場合は次のことに留意し、通報をお願いします。

- ・車種ナンバーの確認
- ・持ち去った者の人数と外見
- ・持ち去り行為を見かけた、持ち去られたことを発見した日時、場所
- ・通報者の氏名、連絡先など
- ・持ち去られた資源ごみの種類
- ・皆さんの協力で、資源ごみを持ち去られない、リサイクルを推進する町にしましょう。

□問い合わせ先 環境衛生課環境係 ☎(48)1111(内310)

きれいな地球を未来のために

◆地球温暖化・大気汚染の防止にご協力を◆

冬は、一年中で最も空気が汚れやすい季節です。

また、地球温暖化をもたらす二酸化炭素濃度が年々増え続けています。

家庭でできる小さな心がけで、地球温暖化・大気汚染を防止しましょう。

- 重ね着などの工夫で暖房は19℃を目安にしましょう。
- 照明や電化製品はこまめにスイッチを消しましょう。
- こたつなどの設定温度はこまめに調節しましょう。
- 無用なアイドリングや、急発進、急加速を避け、エコドライブに努めましょう。
- 公共交通機関や自転車を利用しましょう。

「あいちエコチャレンジ21」県民運動実施中
(<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/eco21/index.html>)

□問い合わせ先 環境衛生課
☎(48)1111(内310)



お知らせ

パブリックコメント（意見募集）

役場本庁舎は、昭和34年3月に建設され、既に50年以上が経過しています。平成9年に実施した庁舎耐震診断では、基準値を大幅に下回り、「大地震時に倒壊または崩壊する危険性が高い」との結果が示されました。

現庁舎は、耐震性の問題で来庁される住民の皆さんの安全確保という課題以外にも、設備の老朽化、行政サービスの分散など多くの課題があり、耐震改修工事では抜本的な解決に至りません。

皆さんが利用しやすい新庁舎とするため、来庁者アンケートを実施し、その結果などをもとに「阿久比町新庁舎建設基本構想（素案）」を策定しました。この（素案）について、パブリックコメントを実施し、広く皆さんから意見を募集します。

- 募集案件名 阿久比町新庁舎建設基本構想（素案）
- 募集対象者 町内に住所を有する方および町内の事務所、事業所に勤務の方および町内の学校に在学する方
- 公表方法 町ホームページに掲載および総務課窓口で閲覧
- 募集期間 12月1日（木）～12月31日（土）
- 提出方法 案件名、住所、氏名、電話番号、勤務先（町外に住所を有する方のみ）、意見を記入し、郵便（12月31日消印有効）、FAX、電子メールで提出または役場開庁時間内に直接総務課窓口へ提出してください。様式は問いませんが、日本語でお願いします。なお、提出いただいた個人情報は、目的外に利用および流用しません。
- 意見の取り扱い 提出された意見に対し、個別に回答しませんが、意見の概要と町の考え方をまとめ、町ホームページなどで公表します。
- 提出・問い合わせ先 総務課管財係 ☎(48)1111（内230）
〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50
FAX (48)0229
電子メール kanzai@town.agui.lg.jp

パブリックコメントとは、町の基本的な政策を立案する過程で素案を公表し、住民の皆さんから広く意見を募集し、提出された意見などを考慮して町的意思決定を行うものです。また、意見などに対する町の考え方を公表します。

特別還付金支給の申請手続きをしてください

遺族の方が年金として受給する生命保険金のうち相続税の課税対象となった部分については所得税の課税対象にならないとする最高裁判所の判決を受けて、平成二十二年十月に相続などに係る生命保険契約などに基づく年金の税務上の取り扱いが変更されました。

いる方は、税務署で還付手続きを行っていただくことで、個人住民税の還付を行っています。

また、平成十三年度から平成十八年度までの各年度分について納めすぎとなっている個人住民税に相当する額を、特別還付金として支給する制度を新たに設けました。平成二十二年から平成十七年までの間に相続などに係る生命保険契約などに基づく年金を受給していた方は対象になりますので、役場税務課で還付金支給の申請手続きをしてください。

家屋の新・増築、取り壊しをされた方へ

- 申請期間 十二月一日（木）～平成二十四年十一月三十日（金）
 - 問い合わせ先 税務課住民税係 ☎(48)1111（内220）
- 家屋についての固定資産税は、毎年一月一日現在の所有状況により課税されます。
- 平成二十三年中に、家屋の新・増築または取り壊しをされた方で、町職員が調査に伺っていない場合は、

今月の納税など

固定資産税・都市計画税	3期分
公共下水道事業受益者負担金	3期分
後期高齢者医療保険料	6期分

納期限は12月26日（月）です。

※口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

役場税務課まで連絡してください。

新・増築家屋については、固定資産評価額算定のための調査をする必要があり、取り壊した家屋については、年内に取り壊したことを確認し、課税台帳から抹消する必要がありません。年末までにこれらの予定がある方についてもお知らせください。

また、一定条件の下で家屋を改修した方については、固定資産税が減額となる制度があります。

- ・耐震改修減額
- ・バリアフリー改修減額
- ・省エネ改修減額

これらの減額制度の適用を受けるためには、申告が必要になります。

□問い合わせ先 税務課固定資産税係 ☎(48)1111（内218）

自衛官採用(進学・就職) 説明会を開催

陸上自衛隊高等工科学校生徒と貸費学生の説明会を行います。

□日 時 十二月九日(金)午後六時～午後七時半

□場 所 自衛隊愛知地方協力本部 半田地域事務所(半田市南末広町6-2 半田ビル二階)

□制度の概要など

◎高等工科学校生徒

【進学・就職後の概要】チームリーダーを旨指します。

12月定例議会を開催

平成23年阿久比町議会第4回定例会を次のとおり開催します。

□日 時 12月8日(木) 午前10時から

□問い合わせ先 議会事務局

☎(48)1111(内241)

【受験資格者】中学校卒業(見込み含む)。十七歳未満の男子

【生徒手当】月額九万四千九百円

◎貸費学生

【進学・就職後の概要】技術分野でのプロフェッショナル(幹部)を目指します。

【受験資格者】大学理学部・工学部の三年次、四年次に在学する二十六歳未満の男子または大学院修士課程に在学する二十八歳未満の男子

【貸与される学資金】毎月五万四千円

※年齢は、平成二十四年四月一日現在のものになります。

□問い合わせ先 自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

放送大学四月生を募集

放送大学では、平成二十四年度第一学期(四月入学)の学生を募集中です。

放送大学は、テレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学などの幅広い分野を学ぶことができます。

□出願期限

平成二十四年二月二十九日(水)

□問い合わせ先 放送大学

☎0120(864)600

HP <http://www.ouj.ac.jp/>

阿久比町短歌の会

雨にぬれ雲に隠され陽に映ゆる 今宵は星降る穂高の山脈 岡本 育与
 夕立の水滴葉末にゆらしつつ秋あかねの群れ涼しげにとぶ 大村寿美子
 幼子がかくれんぼする鬼はばば一、二、三・ちがう九、八、七もういいよ 山本さき子
 隣家の三歳の孫わが家に来ては笑いを残して行けり 渡辺百合子
 畦道に稚児の行列みる如く並びて緋緋曼珠沙華の咲く 桃井 昌子
 病院の友を見舞へば枕辺に夫人の遺影がそつと置かれり 山口 昇

立つ雲もいつしか消えてひとはけの雲の向こうに出番待つ秋 加藤かずみ
 卓上の水槽の水飲む猫と慣れつこのメダカ日常茶飯事 山崎 淳子
 無言館吾と向き合う遺作の絵続きが描けぬ無念を想う 木村 久世
 「不自由を常と想へば不足なし」亡夫の小言の始まりなりき 奥田 貞子
 里芋の入りたる味噌汁熱くして朝の冷気の中に啜りぬ 竹内 清己
 からからと乾いた音たて坂道を下る枯葉の我にまつわる 勝 暁子

狂俳英比会 十一月の巻

折リツト 流麗な鶴渡り来る遠野の地 長谷川瑞一
 折リツト りんご狩り摘み取る笑顔時なごむ 住ノ江雅子
 立冬 季節の折り目肌を知る 竹内良太郎
 立冬 朝の空気が凜と澄む 南 比左子
 浮気者 三行半を突きつける 前野 定三
 浮気者 花から花へ蜜を吸う 山内 和子

野荒し 出荷控えた農家泣く 竹内 邦彦
 じつと考え 長い沈黙一手指す 北村久美子
 栄光 永の苦勞に報われる 大橋 龍男
 浮かぬ顔 心配事が後絶たぬ 大村 浩嗣
 濡れ場 恋の道行き幕下りる 竹内真一郎
 バランス感覚 経済格差デモを生む 加藤 莊吉

第34回阿久比町健康づくりマラソン大会 参加者を募集 ～風をともに～

- 開催日時 平成24年1月22日(日) 午前8時40分～
(少雨決行・中止決定午前6時15分)
- 場 所 阿久比スポーツ村(陸上競技場をスタート・ゴールとしたコース)
- 主 催 阿久比町・阿久比町教育委員会



□種 目

ジョギングの部

- ・ファミリー・小学校1年生～3年生 1.5km
- ・小学校4年生～一般 2km

競技の部 ※昨年よりも部門が増えました。

- ・小学校4年生～6年生(男子) 2.2km
- ・小学校4年生～6年生(女子) 2.2km
- ・中学生女子 2.2km
- ・一般女子(高校生～49歳) 2.2km
- ・一般女子(50歳以上) 2.2km
- ・中学生男子 3km
- ・一般男子(高校生～49歳) 3km
- ・一般男子(50歳以上) 3km
- ・一般(高校生～49歳) 5km
- ・一般(50歳以上) 5km

- 参加資格 健康な方
- 参加費 無料
- 申込方法 町内各世帯に配布の参加申込用紙に記入し、申し込んでください。(参加申込用紙は社会教育課窓口にもあります。)
- 申込期限 12月22日(木)
- 申し込み・問い合わせ先 社会教育課体育係 ☎(48)1111 (内262・280)



阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
 - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	9,250 (+23)	10月中の異動	
人 口	26,422人(+40)	出生	22 転入 99
男	13,050人(+13)	死亡	17 転出 64
女	13,372人(+27)		
()は前月との増減数		平成23年11月1日現在	

